

2022 年 11 月 1 日
株式会社ダイワコーポレーション

南本牧ふ頭に近い横浜市磯子区に新たな営業倉庫拠点 ダイワコーポレーション「横浜磯子営業所」開設

物流サービスを提供する株式会社ダイワコーポレーション（所在地：東京都品川区、代表取締役社長：曾根 和光）は、ダイワコーポレーション「横浜磯子営業所」(所在地:神奈川県横浜市)を 11 月 1 日（火）に開設いたしました。



▲ダイワコーポレーション横浜磯子営業所（パース図）

■ 南本牧ふ頭に近く輸出入貨物の扱いに優れた立地 通勤の利便性も高く「働きやすい」物流拠点

当社が賃貸借契約を締結した大林新星和不動産株式会社様所有のダイワコーポレーション「横浜磯子営業所」は 3 階建てで、延床面積 2,692 坪の物流拠点です。横浜港の南本牧ふ頭から 6.7km、車で 14 分と近く、輸出入貨物の扱いにとって非常に便利な立地にあります。

倉庫内の各区画には作業環境の向上と環境負荷低減の両立を図るため、空気を循環し庫内の温度を均等にできるようシーリングファンが設置されています。エントランスやエレベーター、お手洗いは白と茶色を基調としたスタイリッシュな内装です。2 階には従業員が使用できるラウンジスペースもあり、当施設は「働きやすさ」を追求した施設設備となっています。

公共交通機関のアクセスについては、JR 京浜東北・根岸線「磯子駅」からバスで 6 分。周辺住民だけでなく横浜市内や周辺市町村からの雇用確保も容易となります。

■ 周辺に新たな道路予定 関東・首都圏へのアクセス向上見込み

当施設は首都高速湾岸線「磯子」や国道 16 号線など広域配送に便利な道路へのアクセスが良く、都心へのアクセスに優れています。さらに近隣では横浜環状南線と新湘南バイパスを繋ぐ横浜湘南道路や高速横浜環状南線（どちらも開通時期未定）など新設道路の建設が進められており、将来首都圏における広域的な利便性の向上が期待されます。

当社ではダイワコーポレーション「横浜磯子営業所」を営業倉庫拠点として使用する予定で、11月下旬頃本格稼働する予定です。

今後も当社は大林新屋和不動産株式会社様をはじめとする大手ディベロッパーと協力し、お客様のニーズにお応えする立地や効率化を追求した物流拠点の展開し、さらなる物流サービスの向上を目指してまいります。

【施設概要】

物件名： ダイワコーポレーション横浜磯子営業所
所在地： 神奈川県横浜市磯子区新磯子町 13 番
用途地域： 工業専用地域
竣工予定： 2022 年 10 月末
敷地面積： 4,636 ㎡（1,402 坪）
延床面積： 8,900 ㎡（2,692 坪）
構造： 地上 3 階建て・S 造
床荷重： 各階 1.5t/㎡
梁下有効天高： 5.5m
荷物用 EV： 2 基 荷重 3.5t、カゴ内寸法 W3,000×D4,000×H3,150、昇降速度 45m/min
垂直搬送機： 2 基 荷重 1.5t、最大荷姿 W1,900×D1,600×H2,500、昇降速度 60m/min
ドッグレベラー： 2 基
その他設備： 誘引ファン 11 台/シーリングファン 11 台
駐車場： 乗用車 22 台/駐輪場・バイク置き場 10 台

アクセス：

【車】首都高速湾岸線「磯子」出口より 3.5km

【電車】JR 京浜東北・根岸線「磯子駅」よりバス利用で 6 分（バス停「青物市場前」）

【会社概要】

会社名： 株式会社ダイワコーポレーション
代表： 代表取締役社長 曽根 和光
本社： 東京都品川区南大井六丁目 17 番 14 号
電話： 03-3763-4511（代表）
ホームページ： <http://www.daiwacorporation.co.jp/>
設立： 1951 年 10 月
資本金： 90,000 千円
事業内容： 普通倉庫業、倉庫施設等の賃貸業、ビル賃貸業、自動車運送取扱事業、
損害保険取扱業、不動産業、輸出入貨物取扱業、宅地建物取引業

＜報道関係者お問い合わせ先＞

ダイワコーポレーション広報事務局

担当：川原（080-6864-2710）・青木（090-3903-5644）

TEL：03-3763-4511 FAX：03-3767-0009 メール：daiwa.pr@daiwacorporation.co.jp